

平成30年度 補正予算など

西脇府政がスタートして初めてとなる予算では、「将来に希望を持てる新しい京都づくり」に向け、京都の魅力をさらに高めるための予算になっています。また、6月定例会において、平成30年度6月補正予算を含む、災害復旧対策等の補正予算(被災者の生活再建支援、中小企業・農業者の復興支援、社会基盤・府民利用施設等の災害復旧等)の約106億円も全会一致で可決されています。

平成30年7月豪雨は府内各地に甚大な被害をもたらしました。災害復旧対策等の補正予算が計上されています。

今回の6月補正予算を含め、平成30年度の予算規模として、約8,808億7,820万円の規模となっています。

[第7回] 有権者の声

京田辺市 米田泰子さん

京都府議会では「希望の京都をつくる」をテーマに6月に現在における課題解決のための補正予算が組まれた。これらの内容を詳細に見ても、一府民として直接的、具体的に結びつくと思われるものは見当たらない。

●女性の能力がさらに生かせる社会を

日常生活の中で今問題にしていることを一つ上げてみると、昨年前に娘が一人目を出産し、6か月の産休を経て出産前から保育所活をしていたため、入所可となり、仕事に復帰した。ところが朝37.4℃以上の熱を出すと保育所では預かってもらえない。その場合は私が自宅を5時に出、京都駅始発の新幹線で東京まで、9時前に娘の家に着き、育児を交代する。こんなことを何度も繰り返したこと。ちなみに娘の夫は中高の体育教師で原則年中無休、朝は7時前に出勤、帰宅は夜9時前である。

ここで問題は男女共同参画社会の実現はあるのか。また子供が熱を出しても休むことのできない仕事がある。

大学では15年ほど前から単位の裏付けが厳しく、どの大学も国民の祝日を授業日としなければ授業日数が満たされない(憲法違反ではないのか)。もし教員が授業を休校にすれば補



北川たかし事務所に、お気軽にお立ち寄りください

皆さまのご意見・ご要望など聞かせてください。

区画整理により住所表記が変更になりました
(事務所の場所は同じです)

北川たかし事務所 Takashi Kitagawa office

〒610-0313 京都府京田辺市三山木中央5丁目1-10 マンション竹長1F
TEL.0774-62-7889 FAX.0774-66-4601

✉ office@kitagawatakashi.net

平成30年度6月補正予算

安心で暮らしやすい社会の構築

- ・子育て環境日本一の実現に向けて 約 0.3億円
- ・先進的な防災・減災対策の強化 約40.1億円
- ・生活の安心と共生社会の実現 約16.1億円 など

京都産業の活力向上

- ・地場産業の活力向上など 約30.0億円

スポーツ・文化力による未来の京都づくり

..... 約 5.6億円

総額 182億6520万円

平成30年度6月第2次補正予算

災害復旧対策等

総額 約106億円

京都府議会議員

〈京田辺市・綴喜郡 選出〉

Takashi Kitagawa Activities Report

[きたがわ 剛司]

北川たかし

府政活動レポート

第7号

2018.08



プロフィール

京田辺市三山木生まれ／奈良育英高校 卒／大阪電気通信大学 工学部 卒／神戸大学大学院 経営学研究科 修了／元(株)富士通神戸エンジニアリング 勤務／元 流通科学大学 非常勤講師 ラグビー部監督／元 関西大学 非常勤講師／(有)竹長 代表取締役／全日本農業 京田辺市支部 委員長／NPO法人 幸せイキイキ子ども教育研究所副代表理事／京都府議会議員
【資格】教育カウンセラー／産業カウンセラー／米国CTIコーチング(CPCC)など
【家族】妻、子ども2人 【趣味】スキューバダイビング／ラグビー

発行

北川 剛司

〒610-0313 京都府京田辺市三山木中央5丁目1-10 マンション竹長1F

TEL.0774-62-7889

FAX.0774-66-4601

Greeting

ごあいさつ



今年は、大阪北部地震が起り、その後の豪雨、酷暑、逆走の台風など、災害が続いている。被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。これから本格的な台風シーズンになります。備えあれば恵いなしと言います。今一度、準備をなさってください。

さて、皆様から多くのご支援をいただき、京都府議会議員として活動し、3年が経ちました。2017年度は、本議会での代表質問に統いて5回目の一般質問をさせて頂きました。本年度(2018年)は、9月の本議会にて一般質問をさせていただく予定です。この一般質問は、議員となって一期目の最後の一般質問となりそうですので、京都府南部の課題などについて、さらに精査して準備してまいります。



私のライフワークである「教育」について、主に就学前教育に関する環境整備に力を入れ、取り組みたいと思います。また、京田辺市内にある府が所有する60haの土地利用、井手町に新設される府立特別支援学校の促進、井手町や宇治田原町の人口減少、道路環境の整備など積極的に取り組みたいと思います。

近年増加している自然災害などへの緊急かつ短期的対策として、河川の改修などを取組みます。また、年少人口、生産年齢人口の減少などで生じる社会基盤の変化に対応するため、長期的な課題に対しても、しっかりと取り組んでいきます。

まだ勉強の日々が続きますが、さまざまな課題に対して、より具体的に取り組みが進むように、府民の皆さんとの視点に立った意見を伝えるよう頑張っていきます。

府民の皆さんとの視点に立って、府民の皆さんとの声を府政に反映させるよう全力を尽くしますので、ご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

政治の原点に戻り

人民の、人民による、 人民のための政治

• government of the people,
by the people, for the people

を行ないます。

京都府議会議員 北川 剛司